

1. 沿革

1. 歯学部

- 昭和 52 年 4 月 創設準備室設置
- 昭和 52 年 4 月 創設準備室長に杉村事務局長を併任発令
- 昭和 53 年 4 月 創設準備室長事務取扱に稲臣医学部長が就任
- 昭和 53 年 5 月 創設準備室長に西嶋克巳教授が就任
- 昭和 54 年 10 月 歯学部設置
- 昭和 54 年 10 月 初代学部長に西嶋克巳教授が就任
- 昭和 54 年 10 月 口腔外科学講座設置
- 昭和 55 年 4 月 第1期生受入れ(定員 80 名)
- 昭和 55 年 4 月 口腔解剖学講座, 口腔生理学講座, 歯科矯正学講座及び歯科放射線学講座設置
- 昭和 56 年 4 月 口腔生化学講座, 口腔病理学講座, 口腔細菌学講座, 歯科保存学講座及び歯科補綴学講座設置
- 昭和 56 年 10 月 学部長に西嶋克巳教授が再任
- 昭和 56 年 12 月 学部校舎及び附属病院棟新営工事竣工
- 昭和 57 年 4 月 口腔解剖学第二講座, 歯科薬理学講座, 歯科理工学講座, 口腔外科学第二講座及び予防歯科学講座設置
- 昭和 57 年 4 月 専門課程の授業開始
- 昭和 58 年 4 月 歯科保存学第二講座及び歯科補綴学第二講座設置
- 昭和 59 年 4 月 小児歯科学講座設置, 18 講座となる
- 昭和 61 年 3 月 第1期生卒業
- 昭和 61 年 4 月 学部長に西嶋克巳教授が三選
- 昭和 63 年 4 月 学部長に加藤慶二郎教授が就任(入学定員 60 人となる)
- 平成 2 年 4 月 学部長に足立明教授が就任
- 平成 4 年 4 月 学部長に中後忠男教授が就任
- 平成 6 年 4 月 学部長に中井宏之教授が就任
- 平成 8 年 4 月 学部長に松村智弘教授が就任
- 平成 10 年 4 月 学部長に松村智弘教授が再任
- 平成 12 年 4 月 学部長に滝川正春教授が就任(入学定員 55 人となる)
- 平成 13 年 4 月 大学院医学研究科及び歯学研究科を統合し, 大学院医歯学総合研究科を設置(4専攻, 9講座, 歯学系 19 分野)
- 平成 14 年 4 月 学部長に永井教之教授が就任
- 平成 14 年 4 月 学士入学第1期生受入れ(入学定員5人)
- 平成 16 年 4 月 学部長に渡邊達夫教授が就任
- 平成 16 年 4 月 岡山大学は法人化され, 国立大学法人岡山大学となった
- 平成 17 年 4 月 大学院医歯学総合研究科及び大学院自然科学研究科(薬学系)を統合し, 大学院医歯薬学総合研究科を設置(5 専攻, 11 講座, 歯学系 19 分野)
- 平成 18 年 4 月 学部長に 滝川正春 教授が就任

歯学部附属病院／医学部・歯学部附属病院

- 昭和 55 年 4 月 歯学部附属病院創設準備室設置
- 昭和 55 年 4 月 創設準備室長事務取扱に西嶋歯学部長が就任
- 昭和 55 年 4 月 医学部附属病院歯科口腔外科において、矯正及び歯科放射線の暫定診療開始
- 昭和 55 年 4 月 創設準備室長に中後忠男教授が就任
- 昭和 56 年 4 月 医学部附属病院歯科口腔外科において、保存及び補綴の暫定診療を開始
- 昭和 57 年 4 月 歯学部附属病院設置, 診療開始
保存科, 補綴科, 矯正科, 第一口腔外科, 第二口腔外科, 歯科放射線科, 予防
歯科設置, 病床数 20 床
- 昭和 57 年 4 月 初代附属病院長に中後忠男教授が就任
- 昭和 58 年 4 月 第二保存科及び第二補綴科設置, 病床数 20 床増で 40 床となる
- 昭和 59 年 4 月 小児歯科設置, 10 診療科となる
- 昭和 59 年 4 月 附属病院長に中後忠男教授が再任
- 昭和 61 年 4 月 附属病院長に中後忠男教授が三選
- 昭和 63 年 4 月 附属病院長に井上清教授が就任
- 平成 2 年 4 月 附属病院長に山下敦教授が就任
- 平成 5 年 4 月 歯科麻酔科設置, 11 診療科となる
- 平成 6 年 4 月 附属病院長に村山洋二教授が就任
- 平成 7 年 11 月 中央診療施設として特殊歯科総合治療部を設置(院内措置)
- 平成 8 年 4 月 附属病院長に村山洋二教授が再任
- 平成 10 年 4 月 附属病院長に佐藤隆志教授が就任
- 平成 12 年 4 月 附属病院長に岸幹二教授が就任
- 平成 13 年 4 月 特殊歯科総合治療部を設置(省令施設)
- 平成 13 年 4 月 地域医療支援室を設置(院内措置)
- 平成 14 年 2 月 口腔インプラント外来, 顎関節症・口腔顔面痛み外来を設置
- 平成 14 年 4 月 附属病院長に岸幹二教授が再任
- 平成 14 年 12 月 卒後臨床研修センターを設置(院内措置)
- 平成 15 年 4 月 審美外来を設置
- 平成 15 年 10 月 医学部附属病院及び歯学部附属病院を統合し, 医学部・歯学部附属病院を設置
- 平成 16 年 4 月 岡山大学は法人化され, 国立大学法人岡山大学となった